

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市南区上鶴間本町六丁目計画新築工事	階数	地上15F
建設地	相模原市南区上鶴間本町6-1879-1他3筆	構造	RC造
用途地域	準工業地域 防火地域:無指定	平均居住人員	225 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2020年7月30日
敷地面積	2,370 m ²	作成者	(株)長谷工エコーポレーション
建築面積	644 m ²	確認日	2020年7月30日
延床面積	5,101 m ²	確認者	(株)長谷工エコーポレーション



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

環境品質 (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100%
② 建築物の取組み: 84%
③ 上記②以外の: 84%
④ 上記+: 84%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 小田急線相模大野駅より徒歩10分ほどの準工業地域に単一用途の共同住宅を設計した。		
Q1 室内環境 ・断熱性等級3相当 ・境界遮音性能値Dr50相当としている ・住戸には庇(バルコニー)及びカーテンレールを設置 ・F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面に採用している	Q2 サービス性能 ・Gbi(75)の「ロードパッド」が利用可能である。 ・住宅性能表示における構造躯体等の劣化対策等級が3相当である	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー ・BEI=0.97、LED照明設備及び潜熱回収型給湯器採用	LR2 資源・マテリアル ・躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している ・PRTR法に該当しない建材種別が1つある	LR3 敷地外環境 ・ライフサイクルCO ₂ 排出率=84%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される